

科目名		授業形態	担当教員名	
基礎作業学演習Ⅱ		演習・講義	嘉納 綾	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
作業療法の臨床で用いられる幅広い作業の種目別技法を身につけるとともに、その作業を治療的に応用する視点を学ぶことを目的とする。具体的には革細工・マクラメ・スプールウィービングを体験し、治療的応用を考える。				
授業の到達目標				
1. 各作業種目の全工程を実践し、作品を完成させることができる。 2. 作品の製作で使用する道具や材料の準備・後片付けが適切に行える。 3. 作業工程ごとの注意点及びリスク管理が説明できる。 4. 作業の治療的応用の具体例を説明することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	革細工			
2	革細工			
3	革細工			
4	革細工			
5	マクラメ			
6	マクラメ			
7	マクラメ			
8	マクラメ			
9	マクラメ			
10	マクラメ			
11	マクラメ、スプールウィービング			
12	スプールウィービング			
13	スプールウィービング			
14	スプールウィービング、作業分析			
15	道具の点検、整理			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験				
レポート・課題	25%	作業分析のレポート		
小テスト				
平常点	15%	授業への参加態度（道具・材料の準備や後片づけを含む）で評価する		
その他	60%	提出作品		
自由記載	再試験は実施しない			
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
作業活動実習マニュアル第2版		古川宏 監修	医歯薬出版株式会社	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				
各作業種目の製作にあたり、準備・後片づけ、リスク管理の徹底を求めます。				